

Tateyama Hospital Magazine

日々優しさと思いやりを…
日常のコミュニケーションから
患者さんの心の声を聞く



Contents

Cover III号館 2F 回診

- ② 平成30年度館山病院入職式・オリエンテーション
- ③ 新入職員紹介
- ④ 新任医師(4月着任)紹介/看護部だより
- ⑤ 朝礼スピーチ集
- ⑥特集 安房失語症友の会「菜の花会」
- ⑦ 医療講座 Close-up
- ⑧ information

平成30年4月2日(月) 館山病院入職式

平成30年度の入職式が地域包括支援センターたてやまにて執り行われました。10名の新入職員を仲間に迎え、医療人としての第一歩をスタートしました。

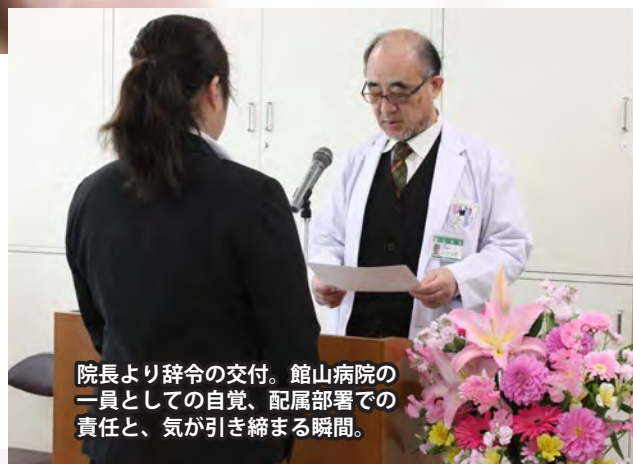
【新入職員職種内訳】

常勤医師…… 1名
看護師…… 6名
准看護師…… 2名
理学療法士…… 1名 計10名

新入職員の皆さん、ご入職おめでとうございます



辞令交付後のあいさつ、笑顔がトレードマークの勝沼くんも緊張している様子。



院長より辞令の交付。館山病院の一員としての自覚、配属部署での責任と、気が引き締まる瞬間。

地域包括支援センターたてやま井土さんより
お祝いのお花を寄贈。

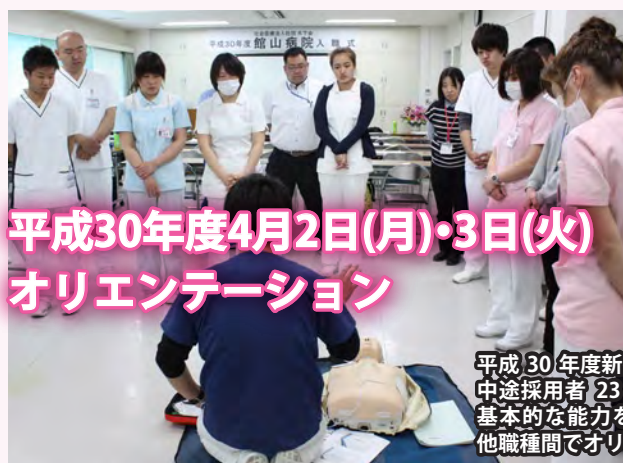


歓迎の言葉



看護部 II号館 2階
丹羽 茜 (にわ あかね)

この光景を見ると1年前を思い出します。看護師国家試験に合格し数日後には入職し、病院で働いていることに戸惑いと不安を感じていました。患者様のことも把握しておらず、ナースコールをとるのも怖かったです。「やり残しはないか」と毎日考え、休日も仕事とプライベートの境がなく、心も身体も休めませんでした。しかし、先輩方に恵まれ、些細なことも報告・相談することで、疑問や不安、難しい患者様との関わり方などを一緒に解決していただきました。「方法は色々ある」と多くのアドバイスもいただきました。ミスを起こし落ち込んでいた私に声を掛け、手紙を通して励ましの言葉を送ってくださるなど、沢山の助けがあり無事に2年目を迎えられました。看護学生として館山に越して来ましたが、館山病院は実習先の病院でした。学生時代に臨床指導者としてお世話になった先輩方と一緒に働けること、相談しやすい雰囲気を作ってくださいことも働きやすい環境です。1年目に必ず言えるのは、「一人では何もできず、できることが限られる」ことです。看護はチームで動き、チームの一員として働くことは、病棟の先輩方は勿論、他職種の方とも関わりが多く、コミュニケーションが大切になります。多くの患者様を担当するには、優先順位も考える必要があります。「どうすれば良いか?」と多々悩むと思いますが、そんな時は、先輩に相談してください。必ず助けやアドバイスをくれます。そのためには、積極的にコミュニケーションを図ること、これはどの職種でも同じです。今年度は、母校より6人の後輩が入職してくれました。言いつらいことや悩み事など、全てを解決できませんが、共感できるので、私やIII号館の金綱くんに相談してください。私も看護を学んでいる段階で、日々勉強不足を感じていますので一緒に頑張りましょう。最後に、私は「患者様に寄り添った看護ができるように」という目標を持ち仕事をしています。皆さんも何か目標を持ち、安心できる医療を患者様に提供していきましょう。



平成30年度4月2日(月)・3日(火) オリエンテーション

平成30年度新採用者10名、平成29年度中途採用者23名が、医療従事者としての基本的な能力を習得することを目的とし、他職種間でオリエンテーションを行った。



平成30年度4月25日(水) 新入職員歓迎会



地域包括支援センターたてやまにて開催。院長、副院長はじめ、職員80名が参加し楽しいひと時を過ごした。

自己紹介をお願いします

- ①名前 ②出身 ③配属部署 ④職種(資格) ⑤趣味・特技
⑥「好きな言葉」とその理由 ⑦抱負や熱意など自由に語ってください



- ①勝沼 祐介(かつぬま ゆうすけ)
②木更津市
③Ⅰ号館
④正看護師
⑤ドライブ・車いじり・洗車
⑥『昨日から学び、今日のために生きて、明日に希望を持つ』過去から学び未来に活かしていくことを大切に思うため。
⑦患者様に安心・安全・安楽を提供できる看護師になり、日々笑顔を忘れず、技術や知識を身に付けていきたいと思ひます。



- ①佐久間 一輝(さくま かずき)
②館山市
③Ⅱ号館2階
④正看護師
⑤バレーボール
⑥『目は高く・頭は低く・心は広く』目は目標、頭は感謝と謙虚な心、心は愛という意味で心に響いたから。
⑦私が目指す「より添う看護」を行うため、常に余裕を持ち患者様と接することを心がけます。分らないこと、不安なこともあります。頑張ります。



- ①鎌田 雅明(かまだ まさあき)
②南房総市
③Ⅲ号館2階
④正看護師
⑤読書・音楽鑑賞
⑥『塞翁が馬』
良い事が悪い事に繋がらないよう戒め、悪い事を良い事に繋がれるように自分を励ませる。
⑦未熟ですが、早く一人前の看護師として働けるよう、知識や技術、経験を積み、安房地域の医療を良くするため頑張ります。



- ①須田 健吾(すだ けんご)
②館山市
③Ⅲ号館2階
④正看護師
⑤テニス
⑥『Triumph』
栄光勝利という意味があり、この言葉通り栄光ある人生にしたいと思ったから。
⑦まだまだ知識も技術もありませんが、日々向上心を持って取り組んでいきたいと思ひます。これからよろしくお願ひします。



- ①池田 優奈(いけだ ゆうな)
②南房総市
③Ⅲ号館2階
④正看護師
⑤お菓子作り・音楽鑑賞
⑥『なるようになる』(ケ・セラ・セラ)自分の意思が物事に意味を与えるものと教えられ、辛くても前向きになれる言葉だから。
⑦不安と緊張ですが、思いやりと笑顔を忘れず、安心・安全に看護を提供します。日々を大切に、学ぶ姿勢で正しい知識・技術を身に付けます。



- ①橋本 春菜(はしもと はるな)
②館山市
③Ⅲ号館2階
④正看護師
⑤音楽・映画鑑賞
⑥『慣れないだけ』辛い時に何度も助けられた言葉だから。
⑦どんな時も笑顔で患者様と接し、安全・安楽な看護を提供できるよう、正しい知識・技術を身に付けます。患者様やご家族から信頼される看護師を目指して頑張ります。



- ①王 瑩(オウ エイ)
②中国
③Ⅲ号館1階
④准看護師
⑤ジョギング
⑥『己所不欲、勿施于人(自分がされて嫌な事は人にしない)』この言葉を思い出すと自分の心も広がる。
⑦社会人として看護師になるので、それに相応しい責任を持ちます。新しい環境に馴染み、仕事を上手にできるよう頑張ります。



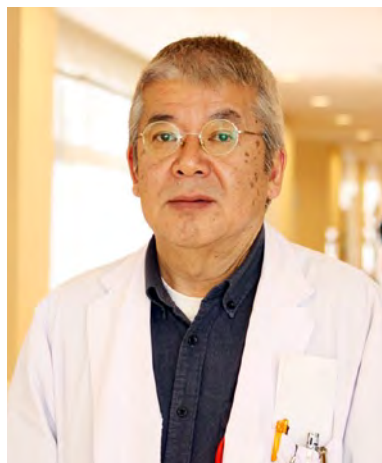
- ①馮 帆(ヒョウ ハン)
②中国(内モンゴル)
③Ⅰ号館
④准看護師
⑤音楽鑑賞
⑥『努力をすればするほど幸運になります』努力すれば自信が持て何をしても順調になるから。
⑦中国人なので不安なことがとても多い。日本語での交流が一番心配。これから一生懸命日本語の勉強をし、仕事も頑張ります。



- ①山口 佳那(やまぐち かな)
②君津市
③コメディカル部療法科
④理学療法士
⑤スポーツ観戦
⑥『一生懸命』実習や勉強を一生懸命に取り組み、今があると感じているため。
⑦理学療法士となった今、患者様が目指すゴールに向かって親身になり、共に頑張れる療法士を目指します。患者様・他職種の方たちと積極的にコミュニケーションをとり、連携を図っていきたく思ひます。

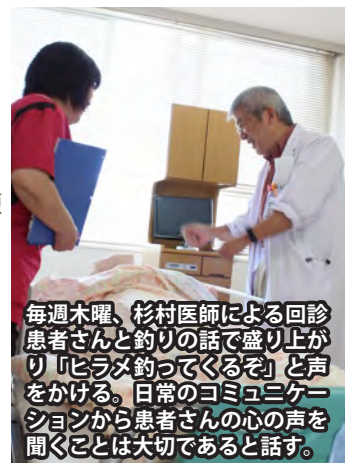
新任常勤医師紹介

4月より新しく館山病院の一員となった常勤医師をご紹介します。



館山病院 内科 医師 すぎむら だいさく 杉村 大作

【経歴】
 1988年3月 東京医科大学卒業
 1989年3月 医師免許取得
 4月 東京医科大学臨床病理入局
 1995年9月 館山病院 内科 勤務
 2002年4月 ロンドン医療センター 勤務
 2012年1月 沖縄 若松病院 精神科医療療養病棟 病棟医長 勤務
 2015年4月 医療法人 美篤会 中原病院 勤務
 【出身】 東京都
 【出身大学】 東京医科大学
 【専門分野】 血液凝固(血栓止血)
 【取得資格】 臨床病理認定医
 医学博士号 取得
 日本慢性機医療学会認定
 TNT(日本静脈経腸栄養学会)取得
 【趣味】 釣り



毎週木曜、杉村医師による回診患者さんと釣りの話で盛り上がり「ヒラメ釣ってくるぞ」と声をかける。日常のコミュニケーションから患者さんの心の声を聞くことは大切であると話す。

2018年4月より館山病院に入職いたしました杉村です。電子カルテや病院内の定めごとなど、不慣れで皆様にご迷惑をおかけしています。実は、私は出戻りで、1995年～2002年まで館山病院にお世話になっておりました。渡英のお話があり、3年間の休職後に戻って来るはずでしたが、色々あり10年以上イギリスで暮らし、やっと館山に戻ってまいりました。館山病院で働きはじめ、馴染みの顔も見られ、大変懐かしく感じております。その一方で病棟や外来など、昔の館山病院と違う面も多く、「新たな気持ちで勤めなければ」とも思いました。新病院へ向け、職員が一丸となり協力しあい、お互いに研鑽しあっている姿を拝見し素晴らしいと思いました。自分もその目標に向かい、僅かでもお手伝いできればと思っております。これから、よろしくお願いたします。



(左) 病棟薬剤師の斉藤さん
薬の投与量や間隔など、医師と薬剤師の視点から、患者さんの安全を守り、薬の効果を最大限に生かしていく。

新任非常勤医師紹介

科 目	氏 名	担当日	専 門
整形外科	小野 嘉允 (おの よしまさ)	土(AM)・・・ローテーション・木	膝・足
	紺野 健太 (こんの けんた)	火・金・土(AM)・・・ローテーション	人工関節・リウマチ
	海村 朋孝 (うみむら ともたか)	火・金・・・ローテーション	腰椎
	葉 佐俊 (よう さとし)	火・金・・・ローテーション	股関節
内 科	鈴木 崇文 (すずき たかふみ)	火	呼吸器内科
	網野 寛 (あみの ひろし)	水(AM)	神経内科
泌尿器科	福田 悠一 (ふくだ ゆういち)	第2・4金	泌尿器科・内分泌代謝
歯科	齋藤 智昭 (さいとう ともあき)	月	一般歯科・口腔外科
	福嶋 玲雄 (ふくしま れお)	木	一般歯科・口腔外科



看護部だより

当院では入職後に10日間集中的に研修を行い、ナースングスキル(e-ラーニング)に沿って基本的な技術や知識を学びます。この研修ではグループワークや院外研修など、チーム力を高める取り組みも行います。そのため、どんな困難も結束し乗り越えられる力を身に付けます。

平成30年度4月4日(水)～4月14日(土)看護部新人研修
本年度は、8名の看護師を迎えました

4月4日(水)、リフレッシュ研修にて、当院から近くの館山城・城山公園に行き、レク(オセロゲーム)や館山城見学などで、コミュニケーションを深めた。

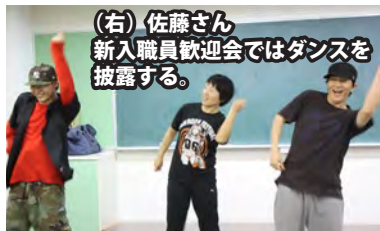
朝礼スピーチ 毎週火・木曜の

朝 8:30 から朝礼があり、木曜は、スピーチを行います。病院という職場のため、現場を離れられない職員もいますが、できるだけ出るというルールになっています。部署の代表者が、医療に関することから自身の趣味まで自由なテーマでスピーチを述べます。その一部をご紹介します。



コメディカル部
療法科
理学療法士
佐藤 健
(さとう けん)

①千葉県君津市 ②ダンス ③ダンス
④なし ⑤なし



(右) 佐藤さん
新入職員歓迎会ではダンスを披露する。



コメディカル部
第二種 ME
臨床工学技士
江澤 将斗
(えざわ まさと)

①千葉県千葉市 ②TV・ラジオ・音楽鑑賞
③和太鼓(子供のころ…現在はやっていない) ④人は、生まれて、生きて、死ぬ、これだけでたいしたものだ。 ⑤太田 光:好きなことを仕事にできているイメージ、50を超えた今でもむちゃくちゃなことをやっていただける元気があるから。

「言葉一つで印象が変わる」

先日まで行われていた平昌オリンピックでは、日本勢も多くのメダルを獲得し、たくさんの感動を与えてくれました。今回は、オリンピックで感じたことをお話ししたいと思います。話の主役はキャスターの松岡修造さんです。平昌オリンピックインタビューアーランキングで第1位に選ばれるほど、世間一般の人からも選手の気持ちを引き出す言葉のかけ方等が印象に残っているようにでした。自分が一番素晴らしいと思った場面は、フィギュアスケートの宮原選手が惜しくも4位になった後のインタビューが印象的でした。宮原さんの演技はミスもなく、ショート・フリーともに自己ベストを更新する出来で、ガッツポーズも見られるほどでした。松岡さんの前にインタビューした方の第一声は、「残念な結果になりましたが…」でした。残念な結果と思っているのは、誰なのかというのが頭に浮かびました。本人が残念な結果だったとお話しされるなら、本人の気持ちだと思いますが、この場合はインタビュー決めつけた思いではないかと考えます。一方、松岡さんは「ショートもフリーも自己ベスト。このオリンピックで本当に自分を超えた。おめでとうと言いたい」と賛辞を送っていました。両者ともに自身の感じたことを述べているのだが、見ている人・聞いている人には全く違う印象を受ける結果となりました。これは医療の現場でもいえることであり、何を思っているのか分からないのに、良かれと思って行動したことでのちにすれ違いが起こったり、クレームに繋がったりするのではないかと感じました。自分は、熱い感じではないですが、職場や部署内においても、色々な考えを引き出していけるよう声掛け等に気をつけて、また業務に励んでいきたいと思っています。

Q&A ①出身地 ②趣味 ③特技
④座右の銘 ⑤生き方で影響を受けた人

私は、8か月ほどこの館山病院で働いてきました。これまで様々な経験をし、色々なことを学びました。透析に関して現場に入り感じたことは、臨機応変に対応することがとても大切だということです。仕事を始めた時は、とにかく学校で学んだことを活かすことに精一杯で、予期せぬ出来事が患者さんの身に起きた時に、慌てふためくことがよくありました。今思えば、患者さんも人間なので予測できないことが身に起きるのは当たり前だと思います。そのような時に、上手く対応できる医療スタッフこそが、誰からも信頼されるスタッフなのだと感じました。そのような人を目指していきたいです。

また、工学技士とはいえ患者さんとのコミュニケーションも、はじめのうちは何を話せば良いか分からずにいました。しかし、ある時外来の患者さんが、普段の日常の話をされているのを見て、変に気を使う必要はないのだと思い、私も自然とお話できるようになりました。もっと患者さんのことを知りたいと思えるようになりました。

今後については、先輩の技師さんの技を見たりして、引き続き勉強しつつ自分の技術を高めていこうと思います。まだまだ至らない点多々ありますが、早くもっと馴染んでいけるよう精進していこうと思いますので、これからもよろしくお願いします。

平成30年4月3日(火)
城山公園お花見

35th
Anniversary

安房失語症友の会「菜の花会」

「おはよう」「ありがとう」そんな言葉さえ出ない、
「辛さ」、「さみしさ」を共有できる場所



館山病院 療法科 言語聴覚士
松田 奈緒 (まつだ なお)
南房総市出身 趣味：日本民謡

機能訓練の一環で「七並べ」を行う。
(左)川名会長



私がお手伝いさせて頂いている、安房失語症友の会「菜の花会」(以下、菜の花会)をご紹介します。菜の花会は昭和60年に設立されました。当院で言語療法を受けられていた男性が、「同じ障害を持った仲間たちのお話の場ができないか」と、当時担当だった言語聴覚士と協力し発足しました。発足から現在まで、菜の花会の運営に関わってくださっているのが、現在の菜の花会の会長です。会長は当時を振り返り、「おはよう」「ありがとう」そんな言葉さえ出ない、辛さやさみしさを共有できる場が欲しかったと話されています。

現在も「お仲間作りの場」として活動しています。活動内容は、月1回(毎月第3火曜日、当院にて)例会を中心に、年3回程度の外出(お花見、紅葉狩り、新年会)となっています。今年は、4月3日(水)に山本の堰、佐久間ダム、安房神社、城山公園へお花見に出かけました。桜は散り始めていましたが、太陽の光にキラキラと光る花びらはとてもきれいで、それを見る会員さんも素敵でした。

現在会員は、5名(男性3名 女性2名)で、50代から90代と幅広い年代で構成されています。疾患は脳梗塞、脳出血で、発症から14年～30年と経過されている年数も様々です。

月1回の例会では、自己紹介から始まり、歌やレクリエーション、おしゃべりタイムと、皆さんで楽しい時間を過ごしています。昼食はお弁当を持参されたり、当院の売店でパンなどを購入し、皆でいただきます。おしゃべりタイムでは、うまく言葉が出てこなくても、会員同士で助け合いながらお話しをしています。言葉が出てくるまで待ってくれますし、けっこう盛り上がるんですよ。

また、「ずいぶん言葉が出てくるようになったね」「上手になったね」など、発症からの年数が浅い方に声をかけ、勇気づけてくださる先輩会員さんもいます。周囲の人になかなか理解してもらえない辛さを、この菜の花会では皆が優しく包み込み、「ホッとできる場になっている」と話される会員さんもいます。これからもそんな場であり続けられるよう、精一杯お手伝いさせていただきたいと思っています。

新規会員募集中!! お気軽にお問い合わせください。

【館山病院 リハビリテーションセンター】TEL 0470-25-3334 (担当：松田)

医療講座
close-up

口や舌、肩などの嚥下体操を行う

平成30年2月15日(木)、イオンタウン館山のコミュニティホールにて、「オーラルフレイルについて」と題し、館山病院 歯科口腔外科 西尾 可苗 医師が医療講座を行い、50名の方に参加いただいた。ささいな衰えを見逃さず、良好なお口の機能を保つための食や健康について説明を行う。また、オーラルフレイル(口腔機能の低下や食の偏りなど、身体の衰え)を予防し、健康寿命を延ばすためにできる、唾液腺を出す体操や嚥下体操を行った。積極的に参加いただき、熱心に体操のやり方を質問する方、「嚥むことの大切さや唾液の役割を理解できた」、「参加型で楽しい講座でした」などの声が寄せられた。



「無料骨密度簡易測定会」の様子

平成30年3月24日(土)、イオンタウン館山のコミュニティホールにて、「高齢者におけるこれからの医療」と題し、館山病院 副院長 佐藤 猛 医師・放射線科 苅込 能宏 放射線技師が医療講座を行い、55名の方に参加いただいた。高齢者に負担の少ない最適な医療や検査方法の説明を行う。ポリファーマシー(薬の多剤併用・多剤処方)に

佐藤 医師



よる影響、自己判断で薬を中止する危険性など、予防で健康寿命を延ばすためにできることを、分かりやすく伝え、多くの方が熱心に耳を傾けていた。「無料骨密度簡易測定会」を実施し、会場は大変盛り上がった。

平成30年4月14日(土)、イオンタウン館山のコミュニティホールにて、「睡眠時無呼吸症候群(SAS)について」と題し、館山病院 検査科 小林 友紀 臨床検査技師が医療講座を行い、45名の方に参加いただいた。睡眠時無呼吸症候群とはどのような病気か、検査や治療の方法について説明を行う。ビデオ上映も行い、症状や治療の流れなどを映像で確認することができた。また、医療機器販売のフクダ電子様が検査機器・治療機器(CPAP)の紹介を行い、実機にも触れていた。当院の小林は「睡眠時無呼吸症候群は早期発見・早期治療が必要。気になる方は外来受診(呼吸器内科)をおすすめします」と呼びかけた。館山病院では、今後もイオンタウン館山様の協賛のもと、医療講座を継続的に開催する。



検査機器・治療機器の紹介を行う

館山病院では、皆さまが、健康で豊かな生活をお過ごしいただけますよう、当院の医師やスタッフによる医療全般に関する出張医療講座を開催しております。各種会合や研修会・町内会行事・婦人会・サークル等、地域の社会福祉活動・企業の職員研修や学校の保健教育などをお考えでしたら、ぜひ当院の出張医療講座をご活用ください。

健康づくり体操 / 肺炎の予防について / 認知症の予防について / 腰痛予防体操 / 糖尿病の予防について / 花柳症とその飲み薬について / 転倒予防教室 / インフルエンザの予防について / お薬の服用について / ロコモティブシンドロームの予防 / ノロウイルス対策について / ストレスについて / コグニサイズについて / 看取りについて / 夜間対応型訪問介護について / 熱中症の予防について / 睡眠時無呼吸症候群について / 骨粗しょう症について / 生活習慣病の予防について / 動脈硬化症について / 心肺蘇生法と AED の使用方法について

※上記以外にも、ご希望の講座内容がございましたらご相談ください。
お申込みに関するお問合せは…地域連携課まで 0470-22-1122(代) (内線: 725)

イオンタウン
医療講座

介護についてみんなで考えよう

6月23日(土)
13:30~14:30
※開場13:00【会場】イオンタウン館山
コミュニティホール

講師：ケアプランセンターたてやま 管理者 介護支援専門員 早川 直貴

講座30分

介護保険制度が始まり今年で18年、高齢者にかかわる社会の状況にも、開始当初より様々な変化が見られます。平成30年度介護保険制度改正に伴い、身近である「介護の今」と「介護の未来」について、私たちができることを一緒に考えましょう。

◎介護保険とは？ / 介護サービスの種類について / 介護者にできる支援の方法について（事例参考）
介護の今と未来 / 平成30年度介護保険制度改正における影響

●医療・介護の相談会を開催します 相談会30分～

館山病院 社会福祉士 中村 / 川名 / 渡辺

普段生活している中で感じた疑問や不安などお悩みごとを、お気軽にご相談ください。

次回講座の
お知らせ

7月28日(土) 13:30~14:30

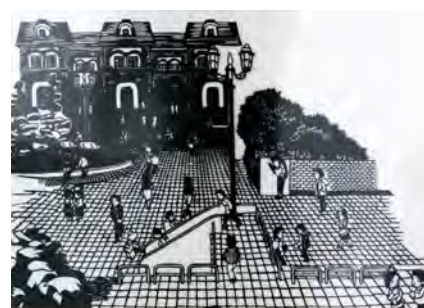
※開場13:00 【会場】イオンタウン館山コミュニティホール 講師：館山病院 放射線科・検査科

※7月の講座につきましては、詳細が決定次第、チラシ、HP等でお知らせします。

当院ギャラリーにて
展示作品を募集中!!あなたの作品で館山病院
ギャラリーを飾ってみませ
んか。問:0470-22-1122(代)
地域連携課(内線725)～癒しの空間～
館山病院ギャラリーだより※館山病院ギャラリーコーナーは
ドック・健診センター先渡し廊下

～6月27日(水)まで

友野文雄切り絵展

土曜日、日曜日、祝日も開館しております。
(開館時間：午前9時～午後4時30分)

【受付時間のご案内】

【診療時間】通常診療：午前9:00～、午後13:30～(土曜タ診) タ診：17:00～(土13:30～)

※ドック・健診のお問い合わせ及びご予約は、平日の午前9:00～午後17:00です。

診療科目	午前診	午後診	夕診(総合診療のみ)	都合により、休診、診療日・診療時間が変更になる場合も ございますので、お電話にてご確認ください。
内科・総合診療	8:00～11:30 ※総合診療以外予約制	13:00～16:30 ※総合診療以外予約制	16:30～18:30	月～土 ※土曜の午後はタ診13:00～16:30
外科	8:00～11:30 ※水・金曜予約制		—	水・木・金・土 ※午前のみ
泌尿器科	8:00～11:30	13:00～16:30 ※第2・4金曜のみ午後診	—	月・火・金
精神科・心療内科	予約制	予約制	—	月・水・金・土 ※水曜は不定期
整形外科	8:00～11:30 ※月曜以外は予約制	13:00～16:30 ※月曜以外は予約制	—	月・火・木・金・土 (午前のみ)
脳神経外科	予約制	—	—	月～土
歯科口腔外科	予約制	予約制	—	月～金

※予約制となる診療科を受診の際は、お電話にてご確認の上、予約時間までにお越しください。
また、急病・急患の方は24時間受付しておりますのでご相談ください。



社会医療法人社団 木下会

館山病院

〒294-0037

千葉県館山市長須賀 196

Tel.0470-22-1122(代) Fax.0470-22-2826

http://tateyama-hp.com/

人間ドック・健診センター

Tel.0470-23-5030 Fax.0470-23-5034

歯科センター

Tel.0470-25-3555

訪問看護ステーションたてやま

Tel.0470-24-7311 Fax.0470-24-7312

ヘルパーステーションたてやま

Tel.0470-24-7310 Fax.0470-24-7312

ケアプランセンターたてやま

Tel.0470-25-3477 Fax.0470-25-3488

リハビリテーションセンター

Tel.0470-22-1122(代)

館山市地域包括支援センターたてやま

Tel.0470-25-7191 Fax.0470-25-7192

指定通所リハビリテーションセンターたてやま

Tel.0470-30-8770 Fax.0470-30-8771

ばんぶーはうす(生活訓練施設)

〒294-0038 千葉県館山市上真倉 2383

Tel.0470-22-1712 Fax.0470-22-1718

指定特定相談支援事業所たてやま

〒294-0038 千葉県館山市上真倉 2383

Tel.0470-22-1712 Fax.0470-22-1718